

第1号議案の1

令和4年度事業報告書

I 一般事項

1. 会員数

| 会員区分 | 平成30年 | 平成31年 | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 |
|------|-------|-------|------|------|------|------|
| 名誉会員 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 |
| 賛助会員 | 78 | 78 | 75 | 75 | 72 | 72 |
| 団体会員 | 149 | 149 | 146 | 144 | 141 | 142 |
| 正会員 | 592 | 592 | 583 | 560 | 549 | 547 |
| 合計 | 821 | 821 | 806 | 778 | 764 | 762 |

注)会員数は、各年とも3月31日現在。

2. 第12回社員総会

令和4年6月2日、東京都江東区の木材会館において、公益社団法人移行後の第12回社員総会が開催された。出席者334名(委任状含む、定足数275名)にて、次の議案を審議、可決した。また、令和4年度事業計画及び予算が報告された。

- (1) 令和3年度(R3.4.1~R4.3.31)事業報告及び決算報告に関する件
- (2) 役員を選任に関する件
- (3) その他

報告：令和4年度事業計画及び予算に関する件

総会后、第67回木材加工技術賞、第21回市川賞の授与式に続き、(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 宮武敦氏による講演会「ひき板の利用について」を開催した。

また、下記のとおり各支部総会が開催された。

- 北海道支部総会 令和4年4月25日(月) (地独)北海道立総合研究機構林産試験場
- 関西支部総会 令和4年4月28日(木) 京都大学生存圏研究所およびオンライン
- 中国支部総会 令和4年4月16日(土) 島根大学
- 九州支部総会 令和4年4月22日(金) 九州大学

3. 理事会

理事会は、下記のとおり開催された。

| 回 | 年 月 日 | 主 な 議 題 |
|----|------------|---|
| 49 | 令和4年 5月17日 | 入退会の承認に関する件 第67回木材加工技術賞・第21回市川賞決定に関する件 第12回社員総会上程議案に関する件 令和4年度各種資格認定委員会承認の件 |
| 50 | 令和4年 6月14日 | 会長・副会長、専務理事、常任理事の選任に関する件 入退会の承認に関する件 |
| 51 | 令和4年 9月22日 | 業務執行理事による職務報告 入退会の承認に関する件 第58回木材接着士資格検定試験合格者決定の件 その他（事業委員承認、編集委員会委員退任） |
| 52 | 令和4年12月16日 | 入退会の承認に関する件 第29回木材乾燥士資格検定試験合格者決定の件 その他（第68回木材加工技術賞・第22回市川賞、令和5年度（第16回）海外研究活動特別助成の公募、第46回“木材の実用知識”講習会開催、「士」更新料支部配分率変更） |
| 53 | 令和5年 3月17日 | 業務執行理事による職務報告 入退会の承認に関する件 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 第13回社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項 その他（第68回木材加工技術賞・第22回市川賞推薦状況および選考委員会委員、令和5年度（第16回）海外研究活動特別助成の決定） |

4. 常任理事会

常任理事会は、6回開催された。

5. 編集委員会及び事業委員会

機関誌「木材工業」編集委員会は12回開催された。

事業委員会は1回開催され、第46回“木材の実用知識”講習会の企画・立案を行った。

6. 支部長会議・顧問懇談会

支部長会議は令和4年6月11日および11月11日にオンラインで開催された。

顧問懇談会は令和5年1月27日に開催された。

II 事業活動

1. 公益目的事業1(公1):

木材加工・利用技術に関する調査・技術開発を行うとともに、学術大会(年次大会)・講習会・講演会等の開催及び部会・委員会の活動を通じて学術の振興、技術の向上及び普及を図る。

(1)学術大会(年次大会)の開催事業

令和4年10月13日(水)、14日(木)、東京大学農学部弥生講堂において、第40回記念年次大会(東京)が開催された(参加者154名)。第1日目は、第67回木材加工技術賞・第21回市川賞の受賞者講演、第40回記念特別企画(パネルディスカッション「木材工業・林産学の経てきた道を振り返り将来を思う」)が行われた。第2日目は、研究発表(口頭発表21件、ポスター発表15件)が行われた。また、優秀発表賞及び優秀ポスター賞が下記の研究発表に授与された。

優秀発表賞 :「イオン液体でスポンジ化処理したスギ心材の性能評価」

末松裕基(九州大学) 他4名

「Off-axis 法による CLT の面内せん断性能評価」

山形海斗(広島大学大学院) 他2名

優秀ポスター賞:「圧縮半固定スギ材から作成した単板の変形特性」

上原一輝(日本大学大学院) 他6名

「凹凸 CLT の軸方向接合性能評価」

倉嶋 新(秋田県立大学木材高度加工研究所) 他1名

(2)講習会・講演会等開催事業

本部、支部において令和4年度に実施した講演会、講習会等の事業は第1表のとおりである。

(3)部会・委員会事業

部会において実施した講演会・シンポジウムは第1表のとおりである。

(4)調査・技術開発事業

林野庁補助事業「9層9プライ CLT の長期挙動データ等の収集・分析」を行った。

2. 公益目的事業2(公2):

機関誌・図書の刊行、木材標本の製作・頒布及び顕彰事業を通じ、木材加工・利用技術の収集・蓄積及び啓発啓蒙を行うとともに、収集・蓄積した専門技術をもとに専門技術者の育成と資格認定を行い、木材産業の振興を図る。

(1)機関誌の刊行事業

機関誌「木材工業」第77巻5号～第78巻4号を刊行し、会員に配布した。

なお、77巻11号は「SDGsの折り返し地点で考える木材産業」として発刊した。

(2) 木材加工技術に関する図書の刊行・頒布事業

「日本の木材」、「北米の木材」、「木材の魅力・体力・底力」、「ウッドプラスチック」、「最新木材工業事典[新版]」、「木材工業 USB(木材工業第1巻～第73巻を収録)」などの図書・USBを頒布した。

(3) 木材標本の製作・頒布事業

「日本産主要樹種木材標本」は、日本産50樹種を揃えた貴重な木材標本であり、残1セットである。

(4) 木材加工・利用技術の専門技術者の資格認定に関する事業

1) 第58回木材接着士資格検定試験

令和4年8月26日、東京、名古屋、松江において実施した。受験者46名(東京25名、名古屋10名、松江11名)で、合格者は37名(合格率80%)であった。登録者の総数は、4,561名となった。

2) 第29回木材乾燥士資格検定試験

令和4年10月27日、旭川、東京、大阪、福岡において実施した。受験者70名(旭川4名、東京22名、大阪22名、福岡22名)で、合格者は64名(合格率91%)であった。登録者の総数は、2,674名となった。

(5) 専門技術者を養成するための講習会を開催する事業

1) 令和4年度木材接着講習会

令和4年7月13日～22日の間に、東京、名古屋、松江において開催し(第1表)、受講者総数は107名(一般:東京27名、名古屋12名、松江14名、更新:、東京34名、名古屋11名、松江9名)であった。

2) 令和4年度木材乾燥講習会

令和4年9月15日～11月5日の間に、旭川、東京、大阪、福岡において開催し(第1表)、受講者総数は179名(一般:旭川5名、東京40名、大阪22名、福岡21名、更新:旭川5名、東京36名、大阪29名、福岡21名)であった。

(6) 顕彰事業

第67回木材加工技術賞を下記の業績に対して授与した。

1) 木製浮き基礎工法の開発と普及

越井木材工業(株) 清水 賢 氏、田中謙次 氏

2) 天然物を原料とした環境配慮型木質材料用接着剤の開発と合板への実用

(株) オーシカ 高木美宏 氏、田中博史 氏

3) オフィスワーカーに木の効果をもたらす新たな構造を有する大型テーブルの開発

(株) イトーキ 小島 勇 氏、久保田 誠 氏、皆内省吾 氏、山中彬弘 氏
松宮 一樹 氏、臼本浩人 氏、井本健一 氏

第21回市川賞を下記の業績に対して授与した。

1)イオン液体処理による木材のスポンジ化

九州大学大学院 阪上宏樹 氏

2)セルロースナノファイバーを利用したバインダーレスボードの開発

静岡大学 小島陽一 氏

3. その他の事業(相互扶助等事業) :

(1)海外研究活動特別助成事業

1件について助成を決定したが、辞退された。

第1表 講習会・講演会等の実施状況

| 事業の主体 | 事業の種類 | 主 題 | 年月日 | 会 場 | 摘 要 | 公益事業の番号 |
|-------|-------|--|-----------------|------------------------|------------------------------|---------|
| 本部 | 講演会 | ひき材の利用について | 4. 6. 2 | 木材会館 | 第12回社員総会時 | 公1(2) |
| | 講習会 | 令和4年度木材接着講習会 | 4. 7. 19～ 20 | 木材会館 | 第58回木材接着士資格検定試験 4. 8. 26 | 公2(5) |
| | 講習会 | 令和4年度木材乾燥講習会 | 4. 9. 28～ 29 | 木材会館 | 第29回木材乾燥士資格検定試験 4. 10. 27 | 公2(5) |
| | 講習会 | 第46回 “木材の実用知識” 講習会 | 5. 3. 1 | 木材会館 | | 公1(2) |
| 北海道 | 講演会 | “天然木第一主義”に基づく国産広葉樹の活用に向けて －変える、挑む、深める！－ | 4. 4. 25 | オンライン | 支部総会時 共催：（一社）北海道林産技術普及協会 | 公1(2) |
| | 講習会 | 令和4年度木材乾燥講習会 | 4. 10. 6～ 7 | 道総研林産試験場 | 第29回木材乾燥士資格検定試験 4. 10. 27 | 公2(5) |
| 中部 | 講習会 | 令和4年度木材接着講習会 | 4. 7. 21～ 22 | ウイנקあいち | 第58回木材接着士資格検定試験 4. 8. 26 | 公2(5) |
| 支部 | 講習会 | 第23回企業若手技術者発表大会 | 4. 4. 28 | 京都大学生存圏 研究所、オンライン併用 | 支部総会時 | 公1(2) |
| | 講習会 | 令和4年度木材乾燥講習会 | 4. 9. 21～ 22 | CIVI研修センター | 第29回木材乾燥士資格検定試験 4. 10. 27 | 公2(5) |
| | セミナー | ウッドサイエンスセミナー | 4. 11. 8 | オンライン | | 公1(2) |
| | セミナー | 産官学共催セミナー | 4. 11. 25 | 大阪木材会館、 オンライン併用 | | 公1(2) |
| | 見学会 | 公設試見学ツアー | 4. 3. 28 | 日本建築総合試験所 | | 公1(2) |

注) 公益事業の番号は、事業活動（3～4ページ）に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況（続）

| 事業の主体 | 事業の種類 | 主 題 | 年 月 日 | 会 場 | 摘 要 | 公益事業の番号 |
|-------|-------|---------------------------------|--------------|--------------------|---------------------------------|---------|
| | セミナー | 第37回木質の利用シンポジウム | 5. 3. 24 | 京都大学生存圏研究所、オンライン併用 | | 公1(2) |
| | 見学会 | 企業見学ツアー | 5. 3. 29 | ホクシン株式会社 | | 公1(2) |
| | 講習会 | 令和4年度木材接着講習会 | 4. 7. 13～14 | 島根県民会館島根県民会館 | 第58回木材接着士資格検定試験 4. 8. 26 | 公2(5) |
| 中国 | 講習会 | (一社) 日本木材学会中国・四国支部 第33回研究発表会 | 4. 9. 8～9 | 鳥取大学農学部、オンライン併用 | 主催：(一社) 日本木材学会中国・四国支部 共催：当支部 | 公1(2) |
| | 講習会 | 森林バイオマス利用セミナー2022 | 4. 9. 9 | 鳥取大学農学部、オンライン併用 | 主催：森林バイオマス利用学会 共催：当支部 | 公1(2) |
| | 講習会 | 木材用接着剤と木質材料の動向 | 4. 4. 22 | 九州大学伊都キャンパス | 支部総会時 | 公1(2) |
| 九州 | 講習会 | 令和4年度木材乾燥講習会 | 4. 9. 15～16 | アクロス福岡 | 第29回木材乾燥士資格検定試験 4. 10. 27 | 公2(5) |
| | 講習会 | (一社) 日本木材学会九州支部研究発表会 | 4. 11. 24～25 | オンライン | 主催：(一社) 日本木材学会九州支部 共催：当支部 | 公2(5) |
| | 講習会 | 2022年度合板技術講習会 | 4. 12. 15 | オンライン | 主催：当部会、日本合板工業組合連合会 | 公1(2) |
| 部会 | 講習会 | 第30回木質ボード部会シンポジウム | 4. 11. 11 | AP東京八重洲、オンライン併用 | | 公1(2) |

注) 公益事業の番号は、事業活動(3～4ページ)に記載の番号を示す。